



「With You」 あなたとともに

vol.19
2022.7



京都府外国人介護人材支援センターの理念～目指すべき方向～
 ・共生社会や多様化する働き方の視点を大切にします。
 ・外国人材受け入れ事業所とそこで働く外国人介護職員の双方を支援します。
 ・「働く」ことに併せて、「暮らし」や「生活」についても支援します。
 これらの支援を京都府内の関係機関・団体と連携して実施していきます。



センターHP

外国人職員受入事業所インタビュー（障害者支援施設 京都太陽の園、障害者支援施設 こひつじの苑）

「みんなで支え合い、一緒に成長しています」

様々な障害があり、配慮が必要な利用者さんもいますが、一人ひとり対応方法が異なるのは障害者も高齢者も同じだと思います。個別の対応方法については、指導の際に伝えれば良いので、外国人職員だから対応が難しいと感じたことはありません。



施設長 高屋 光晴さん

外国人職員さんの声

リンさんは2021年2月から、カップさんは2022年4月から特定技能「介護」で働いています。お二人とも他業種の技能実習生でしたが、友人から話を聞いたことがきっかけで、介護の仕事に興味を持ったと話してくれました。

利用者さんの助けになりたいと思い、この仕事を選びました。
 利用者さんがベトナムに興味を持ってきて、ベトナム語で挨拶してくれるのが嬉しいです。



カップさん
(京都太陽の園)

リンさん
(こひつじの苑)

介護の仕事は、難しいけれど、やりがいがある仕事です。食事介助をして、利用者さんが喜んでくれると嬉しいです。
 園部町は、静かな上に、普段の生活は便利で住みやすい場所です。

【業務内容】

日中活動（ぬり絵、カラオケ等）の支援、
 パット交換、入浴介助等

【業務内容】

おむつ交換、食事介助等



↑お二人が書いた「夢」
 詳しくはセンターHPで公開予定

■ 社会福祉法人 京都太陽の園について

利用者さん、外国人職員、日本人職員の全員が、大きな家で過ごす大家族だと考えています。お互いが歩み寄り、支えあい、刺激となることで、みんなで一緒に成長しています。

■ 「こひつじの苑」、「京都太陽の園」について

「こひつじの苑」は、日本で一番古い身体障害者療護施設（現、障害者支援施設）です。主に重度の身体障害を持っておられる方が入所されている施設で、介護が必要な利用者さんが多いです。

「京都太陽の園」は、「障害がある人にも作業ができる場を提供する」という思いで作られた施設です。施設入所支援の他に、生活介護や就労継続支援B型のサービスも実施しています。身の回りのことは自分でできる利用者さんが多いですが、障害の重度化や年齢とともに、支援が必要になってくる方もいらっしゃいます。

【障害者支援施設 こひつじの苑】

・住所：京都府南丹市園部町横田前11
 ・TEL：0771-62-3363

【障害者支援施設 京都太陽の園】

・住所：京都府南丹市園部町横田前32
 ・TEL：0771-62-2838



社会福祉法人
 京都太陽の園HP

「介護のお仕事勉強会」のご案内

(外国人向け介護に係る入門講座のご案内)

参加費：無料



センターでは、「福祉・介護の仕事に興味がある」、「福祉・介護のことを勉強してみたい」という方向けに、勉強会を実施します。

介護の知識がなくてもご参加いただけます。ぜひお気軽にご参加ください。

■日程: 10月10日(月・祝)、11月3日(木・祝)

■場所: ハートピア京都
(京都市営地下鉄烏丸線「丸太町駅」すぐ)

- 参加対象
- ・京都府内に在住で、日本語で日常会話が可能な外国籍の方
 - ・これから福祉職場への就労を検討されている外国籍の方

※すでに福祉・介護の仕事をしている方で参加希望の方はご相談ください。

■定員: 15名



修了証明書をお渡します



↑研修の様子(R3年度)



↑修了証明書授与の様子(R3年度)

福祉・介護の知識はいりません

実技を通して楽しく学べます

仕事の相談ができます(自由参加)

※詳細については、次号でご案内予定です

やさしい日本語 「カタカナのことば」=「やさしい日本語」?

外来語の使用は、相手を混乱させてしまうことがあります。今回は、「カタカナのことば」をやさしい日本語に直してみましよう。

- プライバシーに配慮してください。
⇒ほかの人に分からないようにしてください。



- トラブルがあったら、すぐに言ってね。
⇒困ったことがあったら、すぐに言ってね。



クイズ 「ハードなスケジュールですね。」
やさしい日本語では...?

答えはこちら!

「やさしい日本語」に答えはありません。
ぜひ使ってみましょう!

※監修: 京都国際日本語学校

かんさいべん きょうとべん

関西弁(京都弁) コーナー

からだ つか とき たいへん とき つかい
体が疲れた時や、大変な時に使います。「ああ、しんどい」「しんどい わあ」等、気軽に使います。

かんさいべん きょうとべん

関西弁(京都弁): しんどい

れいぶん つか かた
【例文(使い方)】

「熱(ねつ) が 出(で)て しんどい」
(ねつ が でて だるい です)

「荷物(にもつ) を 運(はこ)ぶ のは しんどい」
(にもつ を はこぶ のは たいへん です)



ひょうじゆんご

標準語: つかれた、つらい、大変

※資料提供: 澤田 智子氏(理学療法士)

社会福祉法人 京都府社会福祉協議会 京都府外国人介護人材支援センター

Kyoto Prefectural Foreign Care worker Support Center
京都府福祉人材・研修センター

〒604-0874 京都市中京区竹屋町通烏丸東入ル清水町375
ハートピア京都 地下1階
京都市営地下鉄烏丸線「丸太町」駅下車 5番出口より地下1階入口直結

TEL: 075-252-6295
FAX: 075-252-6312(共通)
E-mail: kfcsc@kyoshakyo.or.jp

研修課 075-252-6296
福祉人材課 075-252-6297
保育マッチング 075-252-6333
ジョブネット・貸付 075-252-6298



福祉の仕事の相談窓口サイト

FUKUJOB

フクジョブ 検索

http://fukujob.kyoshakyo.or.jp

